

栗山川堤防で

『合同水防訓練』

7月6日(月)、栗山川に架る木戸橋付近の堤防で、横芝町、光町、八日市場市の『合同水防訓練』が実施されました。

この訓練は、栗山川を管理する八日市場土木事務所(勝山洋所長)が、大雨による河川の増水などに備えるため、栗山川に隣接する3市町に呼び掛けて昨年度から行なっているもので、各市町の職員や消防団幹部、建設協会八日

市場支部の方々のほか、今年は八日市場市外3町消防組合の職員も新たに参加。総勢約130名のみなさんが4班に分かれて「積み土のう」や「月の輪」など、有事に備えた実践訓練に汗を流しました。

訓練を目的にしたりした實川町長や向後光町長、江波戸八日市場市長など多くの来賓の方々も、防災行政の重要性を更に認識したようでした。



『月の輪』づくりの実践訓練



緊張の一瞬、操法を開始する第5分団第5部のみなさん

『火点に向かって放水始め！』 —第20回山武消防ポンプ操法大会—

第20回山武消防ポンプ操法大会が6月28日の日曜日、蓮沼村のウォーターガーデン駐車場を会場に開催され、横芝町からは小型ポンプ操法の部に、第5分団第5部(坂田)のみなさんが町代表として出場しました。

この大会は、消防ポンプやホース等を使い、消火作業をいかに迅速かつ正確に行うことができるかを競い合うもので、20回目の今回は、火点に向かって実際に放水する「実践操法」によって競技が行われました。当町代表の第5分団第5部は、惜しくも上位入賞は逃したものの、日ごろの練習成果を存分に発揮し、練習時よりも5秒以上もタイムを短縮。きびきびとした動作に大勢の来賓、関係者から大きな拍手が送られていました。

出場した選手のみなさんは、約2ヶ月間この大会のために厳しい練習を重ねてきました。選手はもちろん、ご協力いただいた消防団幹部や地区役員のみなさん大変ご苦労様でした。

〔出場選手〕

—敬称略—

第5分団第5部(坂田)

指揮者	實川	進
1番員	伊藤	尚男
2番員	向後	秀勝
3番員	小関	和彦
補助員	吉田	徹



火点に向かって放水

海水浴シーズンに向け

海岸清掃・安全祈願祭

本格的な海水浴シーズンを前にした7月6日、婦人会や町ボランティア連絡協議会、船主組合、ペンション・民宿組合、町建設協会の方々等によって海岸清掃が行われました。

この清掃は、屋形海岸に海水浴や釣りに訪れるみなさんに、安全でより快適なレジャーを楽しんでもらおうと毎年この時期に実施されているもので、今年も、空カン拾いや空ビン拾い、昨年4月に完成した海岸公園『マリニア栗山川』内の草刈りなどを行いました。

九十九里浜は、一昨年に「日本の渚百選」の一つに選定され、特に蓮沼、横芝海岸は「白砂青松の地」として指定を受けている町の貴重な財産です。私たち一人ひとりがマナーを守り、自然環境を大切にするよう心掛けましょう。

また、7月8日には、實川町長や伊橋議会議長、平山観光協会長など大勢の関係者のみなさんが出席し、海岸での無事故を願った安全祈願祭が行われました。



本格的な海水浴シーズンを前に



無事故を祈って安全祈願